

令和3年度

『AIIT シニアスタートアッププログラム』の受講者募集

東京都公立大学法人が設置する東京都立産業技術大学院大学（略称「AIIT」^{【注1】}学長:川田誠一）では、シニア世代にふさわしい起業の在り方やその方法を、講義やプロジェクト型教育を通じて学ぶことができる、「AIIT シニアスタートアッププログラム」（文部科学省職業実践力育成プログラム（BP）^{【注2】}認定）を8月から開講します。

本プログラムの基礎科目（講義・演習型科目）への受講者の募集を開始しますので、お知らせいたします。

AIIT シニアスタートアッププログラムとは

本プログラムは、起業に挑戦するシニア層や中小企業の後継者のための学びの場として、起業に必要な知識及びスキルを短期間で修得できるよう、大学院教育（修士課程）レベルでの学び直しのためのプログラムを提供するもので、平成30年度から実施しています。

本プログラムの実施にあたって、東京都立産業技術大学院大学（AIIT）は、東京都、公益財団法人東京都中小企業振興公社の後援、産業界等の協力を得ています。

募集概要

1 対象者 概ね50歳以上の方

2 出願期間・選考スケジュール

出願期間：令和3年5月22日（土）～7月13日（火）必着

論文選考：令和3年7月13日（火）までに
出願資料と一緒に小論文を提出

選考結果：令和3年7月26日（月）発送予定

※応募方法の詳細は、HPをご確認ください。

https://aiit.ac.jp/master_program/certification_program/senior_startup/



3 開講 令和3年8月9日（月・祝）から

4 受講料等

選考手数料：10,000円

受講料^{【注3】}：1科目20,000円（基礎科目については、必修1科目に加え、
選択科目4科目のうち2科目以上選択）

5 場所

東京都立産業技術大学院大学（品川区東大井1-10-40）等

【注1】 Advanced Institute of Industrial Technology

【注2】 大学、大学院、短期大学及び高等専門学校^{【注3】}の正規の課程と履修証明プログラムで、主に社会人を対象とした実践的・専門的な課程を「職業実践力育成プログラム（BP）」として文部科学大臣が認定。

【注3】 本プログラムは、受講料の20%が受講終了後に支給される、教育訓練給付金（厚生労働大臣指定一般教育訓練講座）の対象です。ご自身が支給対象者かどうかについては、厚生労働省のHPをご確認ください。

科目詳細

開講科目の実施形式等については、最新情報を必ず本学のホームページでご確認ください。

(1コマ90分)

開講期間	ユニット名	区分	科目名	コマ数	時間
令和3年 8月9日	オリエンテーション	—	オリエンテーション	—	3時間
令和3年 8月10日から 9月18日まで (東京経済事情は 令和4年2月 まで開講予定)	基礎科目 (講義・ 演習型科目)	必修 科目	東京経済事情	8コマ	12時間
		選択 科目	経営戦略要論	8コマ	12時間
			マーケティング要論	8コマ	12時間
			ファイナンス要論	8コマ	12時間
			スタートアップ要論	8コマ	12時間

必修科目に加え、選択科目の中から2科目以上履修が必要。



【募集・選考】
必修科目を受講し、選択科目2科目の
合格判定を受けた者から選考

(1コマ90分)

開講期間	ユニット名	区分	科目名	コマ数	時間
令和3年 10月9日から 同月30日まで	事例研究型 科目	必修 科目	スタートアップ事例要論	8コマ	12時間



【募集・選考】
事例研究型科目「スタートアップ事例
要論」の合格判定を受けた者から選考

(1コマ90分)

開講期間	ユニット名	区分	科目名	コマ数	時間
令和3年 12月5日から 令和4年 2月20日まで	PBL 型科目	必修 科目	シニアスタートアップ 特論	8コマ	12時間

2月に補講を行い、成果発表会を実施予定。

本件は、『未来の東京』戦略を推進する事業です。
 戦略4 長寿 (Chōju) 社会実現戦略 「シニアライフを輝かせるプロジェクト」
 戦略5 誰もが輝く働き方実現戦略 「生涯を通じたキャリア・アップデートプロジェクト」

【問い合わせ先】

東京都立産業技術大学院大学管理部管理課
 電話：03-3472-7834 Fax：03-3472-2790

HP：https://aiit.ac.jp/master_program/certification_program/senior_startup/

東京都立産業技術大学院大学
ADVANCED INSTITUTE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY